

保育士等確保のための条例を可決

令和6年第4回定例会を12月3日から12日まで、10日間の会期で開催し、町提出の人事案件2件、専決処分の承認2件、財産取得1件、道路認定1件、町の境界に関する意見1件、協議1件、条例関係8件、補正予算8件の、合計24件と、発議案2件、陳情1件の審議を行いました。また、一般質問には7議員が登壇しました。

(審議結果は4〜5頁に掲載)

全議案を賛成全員で可決

本会議初日は、人事案件2件の同意と補正予算の専決処分にかかる承認について、説明・採決を行った後、20議案の説明を行いました。5日は3議員、6日は4議員による一般質問が行われました。

(一般質問は6〜13頁に掲載)
9日は、午前中に全員協議会を開き、議会申し合わせ事項や、成田空港の更なる機能強化に関して成田国際空港株式会社へ提出する

決議書の内容を協議したほか、午後からは第4回100条調査特別委員会を開きました。その後、9月定例会より継続審査としている請願第3号を審議するため、総務産業建設常任委員会を開きました。

10日は、陳情の審査を付託した文教厚生常任委員会を開き、午後からは、説明が済んでいる議案への質疑を行いました。(請願・陳情の審査は4頁に掲載)最終日は、各議案の採決を行っ

たほか、成田国際空港株式会社へ提出する決議書の発議、請願第3号取り下げ、陳情について採決しました。

※100条調査特別委員会の会議録はHPよりご確認できます。

人事案件の任命に同意

任期満了及び欠員に伴う教育委員会委員の任命について、引き続き飯田好美氏(53歳)を、新たに澁谷明慈氏(39歳)を賛成全員で同意しました。

共生・共栄を目指して決議を可決

芝山町議会・多古町議会連絡協議会の総会において、成田空港の更なる機能強化に関して、両町の発展を目指すための決議書について発議し、可決しました。

成田空港の更なる機能強化に関する決議(概要)

一、機能補償道路の計画内容等に関する地区説明の実施
補償道路の計画内容と整備スケジュールについて、段階的に地区住民に説明を実施し、C滑走路完成までに当該補償道路を整備すること。

一、住宅防音工事の早期完成
住宅防音工事の早期完成に向け必要な施策を引き続き行つとともに、C滑走路完成までに、認定した住宅防音工事を完成させること。

一、環境対策範囲の拡大
集落内の公平性を図るため、騒特法防止特別地区が設定された集落内における寝室内窓対策の適用範囲を、同じ集落内の騒防法第1種区域まで拡大し、更には、住みよい地域づくりの為、すべての騒防法第1種区域まで拡大すること。

一、移転跡地及び農地の有効活用
千葉県定める「成田国際空港周辺地域における航空機騒音対策基本方針」の土地利用の方向性を踏まえ、移転跡地を適切に管理し、有効活用すること。

以上、決議する。
令和6年12月12日

千葉県多古町議会

※決議書の全文はこちらから



保育士等のなり手不足解消へ

人口減少に伴い、多くの職種で全国的な人材不足が問題となつていきます。保育士もそのうちのひとつ。待機児童ゼロを含む「三つのゼロ」をキャッチコピーに掲げる町でもこども園に



教育委員会委員
澁谷 明慈氏



教育委員会委員
飯田 好美氏

※教育委員会委員：地方自治法により、全ての都道府県および市町村に設置される委員会の委員。教育長のほか委員は原則4名で、地方公共団体の長が議会の同意を得て任命する。教育行政における重要事項や基本方針について協議・決定する役割を担う。

において、個別の支援を必要とする児童の増加や保育士等の不足により、待機児童が生じています。本定例会では、待機児童の解消を目指すべく、保育士等の確保に向けた新制度を創設するための条例を賛成全員で可決しました。

